

令和4年度 公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー 事業計画

はじめに

新型コロナウイルスの影響を受けた観光産業の回復に向け、ポストコロナに向けた取り組みを強化するとともに、持続可能な観光・MICEを推進していく。

観光振興においては、国内観光需要の取り込みとして、自然豊かな海辺エリアなど地域資源を活用した新たな滞在コンテンツを造成するとともに、福岡型ワーケーションや修学旅行等による周遊観光を推進することで、域内での回遊や消費を促進し地域経済の活性化に貢献する。

また、Meeting Place Fukuoka (MPF) では、多様化するMICEニーズへ対応するため、支援メニューの充実化、SDGsの視点を取り入れたコンテンツ開発を行うとともに、戦略的な誘致活動やデジタル化推進による情報発信など、ポストコロナを見据えた取り組みを推進していく。

★：新規 ☆：拡充

1 福岡の魅力づくり

福岡市の食、歴史、文化、祭り、自然などの観光資源を活用した魅力づくりを推進するとともに、来福者のニーズを把握しながら、地域と連携した受入環境の向上に取り組む。

(1) 地域資源を活かした観光振興

地域資源を活かした体験型プログラムの造成、まち歩きの企画・実施、観光情報の発信などを行う。

① まち歩きコースの企画・実施

歴史資源などの活用に加え、新たなスポットの開拓など多様なニーズに応えるまち歩きコースの開発を行う。

② 福岡市観光案内ボランティアの運営

観光案内所（天神）や「博多町家」ふるさと館での観光案内等を行う。

③ 観光情報の発信

ア 観光情報サイト「よかなび」で観光スポットやイベント情報などを発信する。

イ 「まち歩き」動画の制作・配信や、SNSによる情報発信を行う。

④ 体験型観光の振興

ア 地域・事業者と連携した新たな体験型観光コンテンツの開発及び商品化を行う。

イ 「舞遊の館」の運営や、「御城印」の販売促進など福岡城エリアの魅力づくりに取り組む。

(2) 祭りの振興

本市の貴重な観光資源である「博多どんたく港まつり」や「博多祇園山笠」などの祭りや文化的行事の継続的な振興のため運営、支援を行う。

(3) 福岡検定の実施

福岡への愛着を深め、市民のおもてなしの心の醸成を図るため、福岡市、福岡商工会議所との共催により、福岡検定を実施する。

(4) 受入環境の向上

来訪者が安全安心かつ快適に過ごせる受入環境の整備に取り組む。

- ① 観光案内所（天神・博多駅）の管理・運営及び案内機能の強化
デジタルを活用した非対面・非接触によるリモート観光案内を実施する。
- ② ウェルカムサポーターの運営
- ③ 観光サービス業従事者向け研修の企画・運営
- ④ 観光ガイドブックの発行

2 観光客の誘致・受入

地域や関係団体・機関と連携し、国内外からの観光客の誘致を促進する。

★(1) 修学旅行・バスツアー等による周遊観光の推進

都市圏の自治体等と連携し、市内に宿泊する修学旅行やバスツアーの受入れ等に取り組むことで、都市圏を含む周遊観光を推進し、観光産業の活性化を図る。

- ① 修学旅行・バスツアーに係る交通費（貸切バス）の支援
- ② 修学旅行等に対する「体験学習プログラム」への参加費支援
- ③ 修学旅行専用サイト等による情報発信、教育旅行誘致説明会等への参加

(2) 福岡型ワーケーション推進事業

本市の魅力であるビジネス環境の良さや、都市機能と自然が近接したコンパクトシティの特徴を活かした「福岡型ワーケーション」を推進する。

★(3) 海辺を活かした観光振興事業

志賀島・北崎地区における新たな滞在型観光コンテンツの造成等の支援を行い、魅力的な観光地づくりと地域活性化を図る。

(4) 多様な連携

福岡都市圏や県内の団体、九州各都市や広域観光団体等との連携による共同誘致活動などを行う。

- ① 福岡地区観光協議会、福岡県観光連盟、九州観光推進機構など観光団体等との連携
- ② 姉妹協会等団体との交流連携

3 MICEの誘致・支援

MPFでは、国内外のMICE誘致案件の調査・営業から、開催支援、産業振興のためのビジネスコーディネートまでワンストップ体制で行っており、多様化するMICEニーズに合わせた支援を実施するとともに、誘致ターゲットを明確化し、戦略的な誘致活動を行っていく。

(1) ポストコロナMICE支援事業

MICE主催者のニーズに合わせた支援を行う。

☆① ハイブリッド開催支援

MICEのハイブリッド開催や安全対策、SDGs対応等の取組みを支援する。

★② 見本市等開催助成金

ポストコロナで需要回復が早く、リアル開催を重視する見本市等の誘致を強化する。

★③ コンベンションパス実証

市内周遊を促進し、参加者の満足度を高める取組みとして、コンベンションパスを製作し、活用可能性を実証する。

(2) ポストコロナMICE誘致強化事業

SDGsの視点を取り入れた福岡ならではの体験コンテンツを開発する。また、MICE主催者向けにオンラインFAMトリップを実施する。

① インセンティブツアー等の誘致強化

国内外のMICE見本市・商談会等に出展し、新たな販路開拓、ネットワーク構築、営業活動を行う。

★② オンラインFAMトリップ(視察ツアー)の実施

海外のMICE主催者向けに福岡の魅力や体験プログラム、ユニークベニユーのほか、感染対策などを発信する。

★③ 体験コンテンツの開発

新しい生活様式やSDGsの視点を加味した体験コンテンツの開発を行う。

(3) コンベンションの誘致

学会・大会の事務局やキーパーソンなどMICE主催者に対し、オンラインも含めたセールス活動を実施する。

① コンベンションの誘致活動

ア 福岡市内・首都圏等での主催者向けセミナー開催や個別営業
イ MICE主催者等の招聘、国内外キーパーソンへのセールス

② MICE見本市・商談会への参加

国内外のMICE見本市・商談会に参加する。

③ 地元学術界・産業界とのネットワーキング

市内主要大学でのMICEセミナー開催や、産学官連携によるサイトビジットツアー（産業視察）などを実施する。

④ マーケティング活動

国際ネットワークを活用した情報発信を強化する。

(4) コンベンションの支援

コンベンションの事前準備段階から開催に至るまで、主催者のニーズに応じた支援・サービスを実施する。

① 国際・国内コンベンション開催助成金

② コンベンションサポート事業

主催者に対するMICE関連施設やMPFパートナー・賛助会員の紹介・斡旋などの支援を行う。

(5) MICE人材育成事業

MICE業界を担う人材の育成を図るため、大学・専門学校・MPFパートナー・賛助会員と連携し、オンラインセミナーや実地研修、交流会などを実施する。

(6) 関係機関・団体との連携

コンベンション関係機関・団体との緊密な連携及び関係強化を図ることにより、コンベンション誘致に係る情報収集や共同誘致活動などを行う。

- ① 観光庁、日本政府観光局（JNTO）、日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）との連携
- ② 福岡地域戦略推進協議会（FDC）、九州経済連合会、福岡商工会議所など地元経済団体との連携
- ③ 九州各都市のコンベンション協会、在福岡外国公館等との連携

4 情報発信・広報

戦略的な情報発信や、データの利活用などデジタル化を推進していくとともに、観光・MICEに関する情報の収集・分析、提供などを行う。

☆(1) デジタル化推進による情報発信

- ① SNSを活用した海外への情報発信（英語、中国語）
- ② メディアへの情報提供、取材支援

(2) 広報活動

- ① 財団ホームページによる情報発信（令和3年度末にリニューアル）
- ② 機関誌「オーシャンズ・フクオカ」の発行

(3) マーケティング

宿泊など統計情報や市場動向（観光・MICE）の収集・分析、提供

5 賛助会員・組織運営

賛助会員交流会やセミナーの開催、会議・展示会の情報提供など会員の交流機会やサービスを充実させるとともに、新たな会員獲得に向けた取組みを行う。

☆(1) 賛助会員交流会等の開催

- ① 賛助会員交流会、ビジネスマッチングの開催
- ② 賛助会員向けセミナー、テーマ別交流会の実施

(2) 賛助会員サービスの提供

- ① コンベンションスケジュールの作成、提供
- ② メールマガジンの配信
- ③ 財団のホームページ、機関誌による会員PR・情報発信